

事業所名		Little Labo		支援プログラム		作成日		令和6 年		4 月		1 日	
法人（事業所）理念		1. 事業所は、通所給付決定保護者及び障害児の意向、障害児の特性、障害の特性その他の事情を踏まえた計画を作成し、これに基づき障害児に対して指定通所支援を提供するとともに、その効果について継続的な評価を実施することとその他の措置を講ずることにより障害児に対して適切かつ効果的に指定放課後等デイサービスを提供する。 2. 事業所は、障害児の意思及び人格を尊重して、常に当該障害児の立場に立った指定放課後等デイサービスの提供に努める。 3. 事業所は、障害児の人権の擁護、虐待防止等のため、責任者を設置する等必要な体制の整備を行い、従業者に対し研修を実施する等の措置を講じるよう努める。											
支援方針		集団生活の中で社会的ルールを学び、一人ひとりが持つ個性を伸ばしながら、これから社会へ飛び立つために必要な技能を身に付けられるようサポートし、放課後等デイサービスガイドラインに基づく5領域を含めた総合的な支援を行う。また、自立心を確立させるために様々な経験や学びを経て、出来る事を増やし、さらに「自分で決めて、計画し、実行する力」を身に付け、社会で生きていく力を身に着ける。子どもの「できること」に目を向け、人と比べるのではなく一人ひとりの個性を大切にし、そして、そんな自分を子ども達自身が好きでいられるように、個性を育む。お友達との集団生活の中で、他者を意識することで自然とマナーやコミュニケーションスキルを身に付け、さらには「役割」を得ることで、その社会の中での自分を確立させる。嫌なことや困ったことがあった時、心の拠り所になる場所であり、絶対的な味方であると思えるような環境作りを心掛ける。											
営業時間		10 時 0 分から 19 時 0 分まで				送迎実施の有無		<div>あり</div> なし					
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・健康状態の維持、改善・生活リズムや生活習慣の形成 ・基本的生活スキルの獲得・生活におけるマネジメントスキルの育成											
	運動・感覚	・姿勢と運動、動作の基本的技能の向上・身体の移動能力の向上 ・姿勢と運動、動作のサポートする手段の活用 ・保有する感覚の総合的な活用・感覚の特性への対応 ・感覚のサポート及び代行手段の活用											
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得・空間、時間、数などの概念形成の習得 ・対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得 ・認知の特性についての理解と対応 ・行動障害への予防及び対応											
	言語 コミュニケーション	・言語スキルの習得・言語の受容及び表出 ・人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 ・コミュニケーションの基礎能力の向上 ・コミュニケーション手段の選択と活用・読み書き能力の向上											
	人間関係 社会性	・他者との関わりや愛着（アタッチメント）の形成 ・自己の理解と行動の調整・仲間づくりと集団への参加 ・遊びを通じた社会性の発達・情緒の安定											
家族支援		・利用児に関するご家庭での困りごとなどについて、適切な相談援助を行う。				移行支援		・将来を見据えた支援目標や支援内容を設定する。 ・進路についての相談援助やサポート支援を行う。					
地域支援・地域連携		・近隣の障害福祉サービス事業所と交流の場を設け、連携を図る。 ・学校面談に参加し、情報共有を実施する。				職員の質の向上		・内部研修や外部研修を定期的実施する。					
主な行事等		・夏祭り、クリスマス会、外出先での各種イベント（映画鑑賞・テーマパーク・水族館・動物園・登山・マラソン大会・BBQ・運動会・初詣・職業体験等）											